

学習や生活に関する改善プラン

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です。

本校は、全国学力・学習状況調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。
なお、さらに詳細な結果について、調査対象の学年に配付することとしています。

【全国学力・学習状況調査結果の概要】

成果

令和3年度実施の全国学力調査の算数では、データを活用することについて、全国平均を上回る高い正答率でした。身の回りの問題を統計的に解決するために、データを分類整理したり、特徴や傾向を読み取ったりする力が付いていると考えられます。

学習状況調査の結果から、「家で、自分で計画を立てて勉強をしていますか」の設問では、「している」と回答した児童は32%と、令和2年度の調査と比較して、9ポイント上昇していました。家庭学習の目的や意図を児童に伝えたり、継続した自主学習ができるように取り組んだりしたことが結果に反映されたものと思われま

課題と対応

国語では、記述で回答する問題において、課題が見られました。そこで、自分の考えをまとめて表す活動をより一層充実させていきたいと考えています。国語のみならず、様々な学習場面において考えを表現する活動を設定したり、問われていることに対して適切に表現できているか振り返ったりする時間を設けることで、学習を深めていけるよう取り組んでいきます。

学習状況調査の結果からは、「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」という質問について、全国平均より否定的な回答が多いことが分かりました。学級活動や人権週間等を通して、生活状況を見つめ直したり、情報モラルやネットトラブルについて学習したりする機会を設け、児童の意識改善につながるようにしていきたいと考えています。

【保護者・学区の方へのお願い】

学習状況調査の結果からも、携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について見直しが必要です。学校で児童の意識改善に取り組むとともに、ご家庭でも使用の約束を作ってください。家庭での過ごし方を見直していただけたらと考えています。より良い生活習慣を身に付けることは、児童の更なる成長や自立につながると考えています。児童のより良い生活習慣の確立のための活動を学校と家庭とで連携し始められるように、一層のご協力をお願いいたします。

令和3年度学習や生活に関する改善プラン（岡山市学力アセス）

※本改善プランは、岡山市教育委員会の統一した様式です

本校は、岡山市学力アセスの調査結果をもとに授業等の改善を行うため、「学習や生活に関する改善プラン」を作成しました。本校の状況を知っていただいた上で、子どもたちの学習や生活習慣の改善に向けて支援していただければありがたいと思います。

【岡山市学力アセスの調査結果から】

成果

	教科・質問紙	成果
第4学年	国語	漢字の読み、物語の内容の読み取りについて理解している。
	社会	校外学習の経験がある工場の仕事について理解している。
	算数	基本的な四則計算について答えを求めることができる。
	理科	こん虫の育ち方について理解している。
	学習状況	いじめはどんな理由があってもいけないことだという意識が高い。
第5学年	国語	漢字の定着が比較的できている。
	社会	ごみの処理など生活に密着した内容について理解している。
	算数	基本的な四則計算について答えを求めることができる。
	理科	植物の成長、風やゴムの働きなど、実験・観察した内容について理解している。
	学習状況	夢がある児童が多く、将来に希望をもっている。

課題とその対応

	教科・質問紙	課題	対応
第4学年	国語	漢字を書くことや手紙の書き方、言葉の学習（慣用句やローマ字、へんとつくり等）の定着に課題がある。	国語については、知識が定着するように定期的に復習をしていきたい。また、漢字テストの取り組み方を改善したり、手紙の書き方を経験する活動を取り入れたい。さらに、どの教科においてもテストやプリントの解説を充実させることで、題意の読み取り方を理解できるようにしたい。家庭学習では、自主学習のメニューを充実させることで、慣用句や地図記号、観察実験用具の使い方、既習用語などの基礎的な力が定着するようにしていきたい。朝学習では、四則計算に加え、文章題や数直線・重さの読み取りも取り入れたい。 学習状況については、パワーアップデーやパワーアップ週間に意欲的に取り組みたいような声かけをしたり、「やってよかった」「次も頑張りたい」と思えるような振り返りをしたりすることで現状の見直しを進めていきたい。
	社会	地図から情報を読み取ることや、考えを記述して答える力に課題がある。	
	算数	数量関係や数直線上の目もりの読み取りに課題がある。問題文が長くなると題意を理解しにくい。	
	理科	観察・実験の方法や用具の使い方、考えを記述して答える力に課題がある。	
	学習状況	ゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。	
第5学年	国語	考えを記述する力や文章を速く読む力に課題がある。無解答が多く見られる。	国語については、自分の考えを制限された字数で記述する活動や、社会と関連させて必要な資料を選んでまとめる活動に取り組んでいきたい。また、社会の地図記号や方位、算数の用語等を定着させるために、フラッシュカードなどを活用したい。さらに、授業中には、学習した内容がどのように生活に結び付いているかを想起させるような言葉かけを大切にしていきたい。朝学習では、四則計算に加え、資料の活用に関する問題も取り入れたい。 学習状況については、パワーアップデーやパワーアップ週間に意欲的に取り組みたいような声かけをしたり、「やってよかった」「次も頑張りたい」と思えるような振り返りをしたりすることで現状の見直しを進めていきたい。また、キャリア教育と関連させて、学習する価値を実感できるようにしたい。
	社会	地理の知識の定着に課題がある。	
	算数	資料の活用、小数、分数に課題がある。	
	理科	学習した内容を生活に結び付けて説明することに課題がある。	
	学習状況	ゲームやインターネットをしている時間が長い状況が見られる。学習する価値があまり実感できていない。	

【保護者・学区の方へのお願い】

テレビゲームや携帯電話・スマートフォンに接する時間が多い傾向にあります。これは学習以外にも様々な課題をもたらす原因となります。ご家庭で、ゲームなどの時間を話し合って決めるなどの「メディアコントロール」の取組を引き続きよろしくをお願いします。